



チャリティーコンサート報告

2010年1月22日（金）、NPO 法人あい・友の記念すべき、「第一回チャリティーコンサート」が江東区のティアラことうの小ホールにて開催されました。平日の夕方からのコンサートにも関わらず、多くの方にご来場いただきました。満員の会場の中、中国伝統楽器古箏の奏者、姜小青さんの心温まる演奏に時を忘れ、観客が名残惜しむ中、あっという間に終演の時間となり、大成功ののち幕を下ろしました。また、今回の収益の一部は、高齢障害者通所施設「さくら」に寄付いたしました。ご協力くださった方々、ありがとうございました。

前田代表理事の挨拶 寄付金の贈呈



「さくら」施設長
夏梅様のご挨拶

140人の小ホールは満員に



貴重な中国木琴の演奏や、
古箏と中国打楽器、ピアノという珍しいアンサンブル。



世界的に活躍する古箏奏者 姜小青さん



中国木琴 / 打楽器
馬平さん



ピアノ
西本梨江さん



樋口副代表理事による
収益事業部の活動報告



「NPO 法人あい・友農
園一うえだ」で働く市
加さんに、育てている
野菜の説明をしていた
だきました。

高須賀副代表理事による
閉会の挨拶



▶ 野菜試食



今回のコンサートでは、特別に「NPO 法人あい・友農園—うえだ」で、その日採れた新鮮な野菜を、試食コーナーを設け皆様に試食していただきました。洗わずに食べられる珍しい「根付き」の新鮮な野菜に、試食コーナーは大盛況でした。更に、帰りにお土産として野菜をお持ち帰りいただきました。



NPO法人あい・友農園—うえだ 運営スタート 2010年1月より

今年1月より、長野県の青木村に、障がい者、高齢者が共に働き、自立できる職場の確立を目的とし、植物工場「NPO 法人あい・友農園—うえだ」の運営を開始しました。現在、地元の方々やあい・友会員の方々の協力を得ながら、地域に根付く誰にでも楽しく出来る、おいしい野菜を作る新しい農業を目指して、活動を行なっています。

「NPO 法人あい・友農園—うえだ」の外観



植物工場（農園）とは？

- ・ 閉鎖的または半閉鎖的な空間内において、主として植物を計画的に生産するシステムです。安全な食料の供給、食材の周年供給を目的とした、環境保全型の生産システムで、近年、新しい農業の形として注目されており、経済産業省や農林水産省もその普及を進めています。
- ・ 通常の農業より、作業負担が少なく、障がい者・高齢者でも農作業を行なうことができます。

「NPO 法人あい・友農園—うえだ」で働く、赤木さん（左）と市川さん（右）。



農園内で育つ新鮮な野菜たち



水耕栽培による安全・安心の無農薬野菜。



リーフレタス



スイスチャード

事務局だより

1年半近くの準備期間を経て、ようやく念願の植物工場（農園）を運営することとなりました。これも皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。今後、「NPO 法人あい・友農園—うえだ」の活動状況は、NPO法人あい・友のHP（<http://www.aiyuu.or.jp/>）で随時アップしていく予定です。また、野菜の販売等も行っていく予定です。これからますます活動の幅を広げてまいりますので、今後とも、NPO 法人あい・友の活動にご指導、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。